



私のふるさと神崎のある北山地区は岐阜市近郊にありながら豊かな自然の宝庫、秘境という名がぴったり。神崎・小谷合の通りはまるで昭和時代にタイムスリップしたような懐かしい風景よ。ぜひ一度お越しくださいね。



神崎区章



神崎公民館



レトロな建物でしょ！神崎公民館だよ。昭和35年4月8日落成したんだ。地元の方が大切に利用してきた公民館。大切に残していきたいね。

「北山」の名付け親は北山郵便局長・早矢仕 鶴祐なんだよ。明治30年4月1日、神崎村、円原村、片原村が合併する際、村の名を円原、片原の「原」と神崎の「崎」をとって「原崎村」とするよう郡から指導されたんだ。しかし、原崎の読み方が「腹裂き」となってしまう為、皆で再思考していたところ、鶴祐が山県郡の最北部にあるから「北山」としたらどうかと提案し、賛同を得たんだ。それが「北山」の誕生秘話なんだよ！鶴祐の名前の「鶴」にかけて「鶴の一声で北山と決まった」と当時話題になったんだ！



マップ提供: Masami Yoshioka 様

9 舟伏の里へおんせよお〜

北山のお姉さん達が作る郷土料理が食べられるお食事ラウンジ
全土日祝 11:00~15:00 (LO 14:30) 月~木 休業
お家、年末年始、12月~2月まで冬期休業
☎080-2648-8175



10 絵と木と歌のギャラリー MASSA

今このころをがっ、日しもお照していませんが、道にたててくたさい、コーヒーでも飲ましよう。



11 えがおハウス

月に一度、えがおが生まれたマヨリンが開催。何だかいっぺんなとしかからぬ地域のなごも通う時間、意外な発見があるかも！
地域の方以外の参加もOKです。毎月第2土曜 午後1時から開催



バスの運行について
【夏期】4月1日~11月30日
【冬期】12月1日~3月31日
※冬期期間(12月1日~3月31日)は「補宜屋橋」には停車しません。

山県市は岐阜県中西部、岐阜市の北に位置し、市南部の標高20mの平地(濃尾平野北端部)から北部の標高1,200mの山岳地帯(越美山地)まで有した大自然に抱かれたまち。まちの自慢は水栓バルブの生産・日本一! 栗の王様「利平栗」発祥の地なんです! ハヤシライスを考案したといわれる、書店「丸善」の創業者・早矢仕有的の生誕地でもあるんです。山県すごいでしょ!

ぽすくま



北山郵便局までのアクセス

🚗 車で

東海環状自動車道 山県IC (令和2年3月20日開通) より
国道256号、418号、県道200号 経由 約35分

🚗 公共交通機関で

JR岐阜駅、名鉄岐阜駅より岐阜バス「谷合」行
終点「谷合」にて、神崎系統「神崎」行に乗り換え
「補宜屋橋」下車 徒歩1分



神崎川



神崎川



神崎川



北山郵便局

